

境内の「虎捕山寶庫」調査で確認 山津見神社の新発見資料を公開

古くから内外の信仰を集める佐須地区の山津見神社。

全村避難中の平成25年に火災に遭い、再建の際には焼失したオオカミ天井絵の復元でも注目されました。現在、境内の土蔵「虎捕山寶庫」で新たに見つかった資料の調査が進められています。12月には村内で報道発表と一般公開が行われました。



12月2日、報道向けに資料の解説を行う石黒館長

発見された資料は、土蔵に保管されていた絵馬、版木、火災の焼け跡から見つかったオオカミ像など132点。南東北エリアに信仰が広まっていたことを示す奉納品や、創建にまつわる伝承を裏付ける江戸時代の棟札など、存在が明らかになつていなかった実物資料も含まれています。報道発表は社務所で、一般公開は佐須公民館で行われ、調査を行っている村田町歴史みらい館の石黒伸二朗館長が、資料の解説を行いました。



掛け軸用の版木



奉納された絵馬



12月5日には佐須公民館で一般公開



江戸時代の社殿再建を記した棟札

〈編集後記〉

●2021年は、人生の中でも一番早く過ぎ去った1年でした。365日マスクを付けての生活。こんな日々がくることを、数年前は誰が想像していたでしょうか。もっとアクティブに、いろんな所へ出かけたかったなあと、悔しい思いが芽生えてきます。年女の2022

年、少しでも多く素敵なことがありますように。皆様にも、私にも。(菅野)

●会いたい時に会えて、行きたい所に行ける、そんな日常が早く戻ってほしいです。ね。その日のために、医療や介護の最前線にいてくださる方への感謝を忘れず、新しい年もみんなでコツコツ頑張っていきましょう。(星)

Native Speakers

ネイティブ・スピーカーズ
飯館言葉の達人たち

第9回

ほだから
へだべ。

その意味は...



スマホのカメラをかざしてYouTubeで見てね

または検索で!

飯館村 YouTube

